

テレビせとうち株式会社からの意見書について

- ・三原テレビ放送株式会社に対する意見書 P 1
- ・尾道ケーブルテレビ株式会社に対する意見書 P 5



平成19年10月12日

総務大臣 増田 寛也 殿

700-8677

岡山市柳町2-1-1

テレビせとうち株式会社

代表取締役社長 大田 弘之

■■■■■■ (代)

意見書

三原テレビ放送株式会社から平成19年9月12日付で提出された総務大臣への裁定申請の変更申請に関し、同条第4項の規定により、平成19年10月12日付で当社の意見書を提出いたします。

1. 当社の名称及び代表者の氏名並びに住所

テレビせとうち株式会社
代表取締役社長 大田 弘之
岡山市柳町2-1-1

2. 有線テレビジョン放送法第13条第2項本文の同意しない理由

平成19年9月12日付で、三原テレビ放送株式会社から、当該地区において、当社のアナログ23チャンネルと株式会社テレビ新広島デジタル23チャンネルの混信解消をはかるため再送信する放送局の変更申請が提出されました。しかし、再送信する放送局を変更しても当該地区のこうした混信状況がチャンネルプランに沿って改善されたわけではなく、有線放送事業者が単独で対策を行ったにすぎません。

今後、デジタル放送が全国であまねく普及していく中で、もし、大臣裁定によって有線放送事業者による区域外再送信が認められたとしても、当社の区域外において、地上波の新たな中継局に免許が交付され、放送を開始して行く中で、同様の事態が発生したとき、今回のように、受信施設の改善がはかられ、有線放送の視聴者は今までどおりの視聴ができたとしても、一般視聴者の受信障害は解決されず、不公平なこととなるのではないのでしょうか。この点からも区域外再送信を認めることについては問題があるとの意見を追加意見として申し述べさせていただきます。

3. 本件に関する協議の経過

三原テレビ放送株式会社から、再送信の放送局を変更することについて連絡は受けておらず、この件に関しての協議は行っておりません。

4. その他参考となる事項

今後の広島県の地上デジタル放送中継局の開局予定について
(別紙資料)

- ・広島県の地上デジタルテレビ放送の親局等チャンネル、広島県の地上デジタルテレビ放送エリア (中国総合通信局HPより転載)

広島県の地上デジタルテレビ放送の親局等チャンネル

送信場所	NHK総合		NHK教育		民間放送			放送開始時期
	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)		
広島	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)	本放送中	
呉	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)	本放送中	
三次	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)	本放送中	
竹原	46	15	18	19	22	23	2007年10月1日 試験放送開始予定	
千代田	21	25	16	17	20	28	2008年	
大柿	14	15	18	19	22	23	2007年11月予定	
尾道	42	44	16 (RCC)	17 (HTV)	29 (HOME)	28 (TSS)	本放送中	
福山	42	44	16 (RCC)	17 (HTV)	29 (HOME)	28 (TSS)	本放送中	
府中	38	44	16	17	29	28	2007年12月予定	
佐東	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)	本放送中	
三原	30	25	16 (RCC)	23 (TSS)	29 (HOME)	32 (HTV)	本放送中	
可部	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)	本放送中	
西城	42	44	16 (RCC)	17 (HTV)	20 (HOME)	21 (TSS)	2007年10月2日 試験放送開始予定	

注: RCCは(株)中国放送を、HTVは広島テレビ放送(株)を、HOMEは(株)広島ホームテレビを、TSSは(株)テレビ新広島を表す。

注: 民間放送のうち、放送事業者名が記載されていないチャンネルは、割り当てが決まっていないチャンネルです。



平成19年10月12日

総務大臣 増田 寛也 殿

700-8677

岡山市柳町2-1-1

テレビせとうち株式会社

代表取締役社長 大田 弘之

██████████ (代)

意見書

尾道ケーブルテレビ株式会社から平成19年9月12日付で提出された総務大臣への裁定申請の変更申請に関し、同条第4項の規定により、平成19年10月12日付で当社の意見書を提出いたします。

1. 当社の名称及び代表者の氏名並びに住所

テレビせとうち株式会社
代表取締役社長 大田 弘之
岡山市柳町2-1-1

2. 有線テレビジョン放送法第13条第2項本文の同意しない理由

平成19年9月12日付で、尾道ケーブルテレビ株式会社から、当該地区において、当社のアナログ23チャンネルと株式会社テレビ新広島デジタル23チャンネルの混信解消をはかるため受信点の変更申請が提出されました。しかし、受信点を変更しても当該地区のこうした混信状況がチャンネルプランに沿って改善されたわけではなく、有線放送事業者が単独で対策を行ったにすぎません。

今後、デジタル放送が全国であまねく普及していく中で、もし、大臣裁定によって有線放送事業者による区域外再送信が認められとしても、当社の区域外において、地上波の新たな中継局に免許が交付され、放送を開始して行く中で、同様の事態が発生したとき、今回のように、受信施設の改善がはかられ、有線放送の視聴者は今までどおりの視聴ができたとしても、一般の視聴者の受信障害は解決されず、不公平なこととなるのではないのでしょうか。この点からも区域外再送信を認めることについては問題があるとの意見を追加意見として申し述べさせていただきます。

3. 本件に関する協議の経過

尾道ケーブルテレビ株式会社から、受信点を変更することについて連絡は受けておらず、この件に関しての協議は行っておりません。

4. その他参考となる事項

今後の広島県の地上デジタル放送中継局の開局予定について
(別紙資料)

- ・広島県の地上デジタルテレビ放送の親局等チャンネル、広島県の地上デジタルテレビ放送エリア（中国総合通信局HPより転載）

広島県の地上デジタルテレビ放送の親局等チャンネル

送信場所	NHK総合		NHK教育		民間放送			放送開始時期
	放送日	チャンネル	放送日	チャンネル	放送日	チャンネル	放送日	
広島	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)	本放送中	
呉	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)	本放送中	
三次	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)	本放送中	
竹原	46	15	18	19	22	23	2007年10月1日 試験放送開始予定	
千代田	21	25	16	17	20	28	2008年	
大柿	14	15	18	19	22	23	2007年11月予定	
尾道	42	44	16 (RCC)	17 (HTV)	29 (HOME)	28 (TSS)	本放送中	
福山	42	44	16 (RCC)	17 (HTV)	29 (HOME)	28 (TSS)	本放送中	
府中	38	44	16	17	29	28	2007年12月予定	
佐東	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)	本放送中	
三原	30	25	16 (RCC)	23 (TSS)	29 (HOME)	32 (HTV)	本放送中	
可部	14	15	18 (RCC)	19 (HTV)	22 (HOME)	23 (TSS)	本放送中	
西城	42	44	16 (RCC)	17 (HTV)	20 (HOME)	21 (TSS)	2007年10月2日 試験放送開始予定	

注: RCCは(株)中国放送を、HTVは広島テレビ放送(株)を、HOMEは(株)広島ホームテレビを、TSSは(株)テレビ新広島を表す。

注: 民間放送のうち、放送事業者名が記載されていないチャンネルは、割り当てが決まっていないチャンネルです。

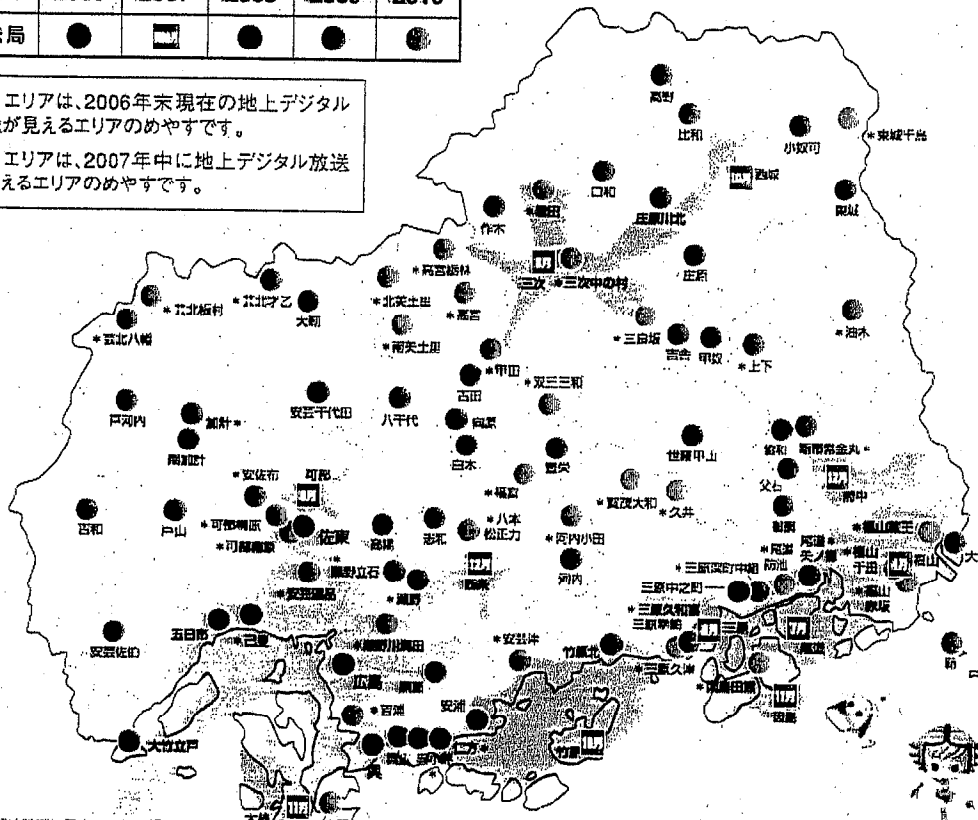
2007年中に放送開始!! 広島県内の地デジ中継局とエリア

○地上デジタルテレビ放送のエリアのめやすと放送局設置年

ますます広がる地上デジタルテレビ放送エリア

設置年	2006	2007	2008	2009	2010
放送局	●	■	●	●	●

● エリアは、2006年末現在の地上デジタル放送が見えるエリアのめやすです。
 ■ エリアは、2007年中に地上デジタル放送が見えるエリアのめやすです。



注：放送開始時期は予定であり、都合により変更されることがあります。
 注：エリア内であっても、地形やビルなどによって電波がささげられる場合や電波の伝搬状態などにより、視聴できないことがあります。
 注：1*放送局名は先行する放送局のカバー状況により設置を判断します。

リモコン番号

放送事業者名	リモコン番号
NHK (総合)	1
NHK (教育)	2
中国放送 (RCC)	3
広島テレビ放送 (HTV)	4
広島ホームテレビ (HOME)	5
テレビ新広島 (TSS)	8

地上デジタル放送の受信に関する相談、問い合わせ先

総務省地デジコールセンター 平日 9:00~21:00 土・日・祝日 9:00~18:00	0570-07-0101 ※電話特ナビダイヤルが繋がらない時は 03-4334-1111
NHK (受信相談コールセンター)	0570-00-3434
中国放送	082-222-1155
広島テレビ放送	082-249-1200
広島ホームテレビ	082-221-7106
テレビ新広島	082-256-2117

2011年7月24日までにアナログ放送は終了します。

それ以降、アナログテレビについては、デジタルチューナーなどを取り付けなければ視聴できなくなります。

■B2版のポスターをダウンロードすることが出来ます。

- Windowsの場合：画像を右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択。
- Macintoshの場合：Controlキーを押しながら画像をクリックし、「リンクをディスクにダウンロード」を選択。

(自由に利用することが可能です。なお、加工して使用される場合等はこちらまでご連絡ください。)